

●モデル名： 「スポーツで社会を支える(マネジメントと真ん中)」モデル

スポーツマネジメントやスポーツビジネスを中心に学び、スポーツ業界でキャリアを形成するための知識を獲得します。スポーツで社会を支えるためには求められることは多く、スポーツチームの運営やイベントの企画をはじめ、総合型地域スポーツクラブの運営、スポーツを通じた地域振興、障がい者スポーツの推進など多岐に渡ります(これ以外もちろんあります)。将来、スポーツを通じて社会を支えるような人材になるためには、スポーツビジネスやスポーツマーケティングを中心に学びつつも、さらに幅広くスポーツのことを知り、理解する必要があります。このモデルでは、上記に挙げたような分野を満遍なく学ぶことができます。

※モデルに記載のある科目のうち、赤字は必修科目
※下表に記載のある科目以外に、学部共通科目から 32 単位の履修、修得が必要

<学部共通科目>

学年	1		2		3		4	
セメスタ	1	2	3	4	5	6	7	8
大学基盤	考える力 商学基礎	基礎ゼミ A	基礎ゼミ B	アカデミックライティング				
実効型実践	情報リテラシー1 スポーツ演習	情報リテラシー2	ライフキャリア概論		ワークキャリア開発			
総合コミュ	English Com.1	English Com.2	English Com.3	English Com.4				
総合教養	経済学入門	心と身体 B	ミクロ経済学	マクロ経済学				

<スポーツマネジメントコース 学科専門科目>

学年	1		2		3		4	
セメスタ	1	2	3	4	5	6	7	8
専門基盤	情報社会の倫理 ビジネスと AI スポーツパブリシティ 社会とスポーツ	経営学概論	データ構造とアルゴリズム ビジネスデータ活用					
深化発展		スポーツビジネス スポーツデータ活用入門 マーケティング概論	エビデンスデザイン(スポーツ)入門 スポーツマーケティング 倫理社会学 スポーツ組織のマネジメント	マーケティングリサーチ 生涯スポーツ演習	ゼミナール 1 スポーツ組織のマネジメント スポーツ政策 スポーツとまちづくり エビデンスデザイン(スポーツ)企画 スポーツビジネスとファイナンス スポーツと法務	ゼミナール 2	ゼミナール 3 横浜のプロスポーツビジネス 横浜のイベント研究	ゼミナール 4